

文化力の旅 旅鶴プラン300

都人の憧れ、奥州への旅(2)

「遠(とう)の朝廷(みかど)」。北の蝦夷に対しての陸奥鎮所(ちんじょ)として、8世紀奈良時代に築城された多賀城。防柵内には「リトル奈良」が造られた。辺境の地・多賀城から都へ送られる物資や情報は、都人の憧れだった。山河が歌枕となり、芭蕉の江戸時代に至るまで、多くの人を旅へ誘う。

この季節のご紹介は、
特にございません。

広瀬川は奥羽山脈を源流にして流れ、その上流国道48号沿いの鳳鳴四十八滝。大小の滝、それぞれの滝が奏でる音を風の鳴き声として、天女が舞い降りるがごとくの境地として、中国古典になぞり銘々される。奈良時代か鎌倉時代のからの歴史、作並温泉は、溪流沿いに湧く露天風呂。大地造形の神秘的な渓谷の景観が間近に眺められる。



鳳鳴四十八滝

宮城県仙台市青葉区作並字棒目木
TEL:022-384-7543
(間)名取市観光協会
宮城県名取市増田字柳田80
TEL:022-384-2111

この季節催事情報特にございません。

(左)鳳鳴四十八滝 写真提供:(財)仙台観光コンベンション協会 (右)ニッカ仙台工場



この季節のご案内は特にございません。



プラネタリアム 写真提供:仙台市天文台

この季節のご紹介は、
特にございません。

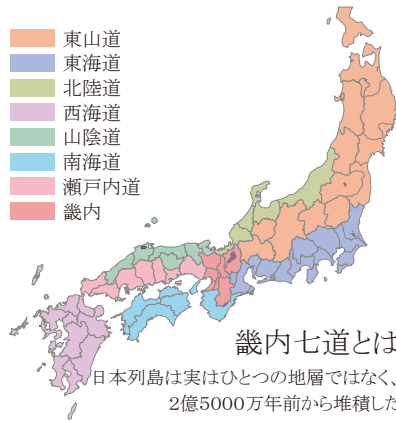
仙台市天文台の始まりは1955年の仙台市民からの寄付による。戦後復興の中、アマチュアによる天体観測が東北大学理学部の施設を利用して盛んに行われた。現在は世界は全て宇宙ととらえ歴史、環境、生命、音楽、芸術などと融合した多彩なプログラムを展開。東北には古代から北極星や北斗七星をみつめる歴史がまたある。

この季節催事情報特にございません。

仙台市天文台

仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32 TEL022-391-1300
(開)9:00~17:00(土曜9:00~21:00展示室は9:00~17:00)
(休)月・第3火曜、祝の翌平日
(料)プラネタリアム 大人600円 高校生350円 小中生250円

- 東山道
- 東海道
- 北陸道
- 西海道
- 山陰道
- 南海道
- 瀬戸内道
- 畿内



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。



この季節のご案内は特にございません。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

東山道

瑞巖寺

宮城県宮城郡松島町松島字町内91
☎022-354-2023

企画展「季節の絵画展 ~冬から春へ~」
平成23年12月3日(土)~平成24年3月8日(木)

館蔵の「白鷗楼文庫(大宮司雅之輔翁コレクション)」を中心に、冬から春へと移り変わりゆく季節を彩る作品を展示。歴史上の出来事由来する絵、季節の行事を描いた作品等も。



花下集画 遠藤深雪筆 所蔵・写真提供:瑞巖寺

東山道

仙台市博物館

宮城県仙台市青葉区川内26<仙台城三の丸跡>
☎022-225-3074

特別公開 東日本大震災復興支援
「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」
平成24年3月6日(火)~25日(日)

MOA美術館(静岡県熱海市)の厚意により実現。尾形光琳筆「国宝 紅白梅図屏風」をはじめとする名品10件を特別公開。この展示が被災地の人々にとって癒しとなることを願う。



国宝 紅白梅図屏風 所蔵・写真提供:MOA美術館



重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用
所蔵・写真提供 仙台市博物館

黒漆塗に金色の前立 端麗に瀟洒

金色の細い月形の前立が印象的な具足。胴は黒漆塗の五枚の鉄板から成り、草摺は九間六段下がり。兜は六十二間の筋兜で兜名は「宗久」。歴代藩主や家臣もこの形式を踏襲し、五枚胴は仙台胴とも呼ばれる。仙台市博物館は仙台城三の丸跡に建ち、森に囲まれ近くの散策路では鳥やリスに出会えることも。収蔵品は伊達家に伝わる文化財を中心に約9万点、随時約1000点を展示する。

仙台市博物館

宮城県仙台市青葉区川内26<仙台城三の丸跡>
TEL:022-225-3074
(開)9:00~16:45(入館は16:15まで) (休)月、祝日の翌日
(料)大人400円、高校生200円、小中生100円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

大震災の事態でも、文化として歴史を守っているのがある。ここをかきわて、がんばり日本!

協力:日光山輪王寺 鶴岡弘法蓮華堂 (江戸時代1780)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設